



“五輪より命”と「コロナ署名」の呼びかけ(6月28日)

**全会一致で決議**

## JR在来線の大幅減便撤回

—北陸新幹線延伸やめ、「暮らしの足」を守れ

通勤・通学・通院など地域の暮らしに欠かせないJR在来線。大幅減便の計画が明らかになり、不安と怒りの声が上がっています。

コロナ禍による利用客の落ち込みが理由になっていますが、それなら総工費2兆1千億円と言われる北陸新幹線延伸計画こそ真っ先に見直すべきです。不要・不急の大型開発推進をやめ、「住民の足」を守り充実させるという本来の役割を果たすよう、知事に迫りました。

こうした論戦を受けて、減便の撤回を求める決議が全会一致で採択されました。

### 減便予定路線の一覧

#### 【近畿エリア】

(△約60本)

- 琵琶湖線(米原～長浜)
- JR京都線(高槻～京都)
- JR神戸線(須磨～西明石)
- 山陽線(姫路～上郡)
- 赤穂線(相生～播州赤穂)
- 大和路線(奈良～加茂) など

#### 【西日本各エリア】※朝・夜間などの時間帯の見直し含む

(△約70本)

- 北陸エリア…小浜線、越美北線
- 北近畿エリア…山陰線
- 南紀エリア…きのくに線～和歌山線
- 瀬戸内エリア…山陽線、瀬戸大橋線
- 山陰エリア…山陰線、伯備線、因美線、境線 など

※5月19日現在

右の二つの意見書も  
**全会一致で  
採択されました。**

- すべての建設アスベスト被害者の早期救済・解決を求める意見書
- コロナ禍で影響を受ける中小企業、個人事業主、働くひとたちへの経済対策・緊急支援対策を求める意見書

## 「北山エリア」開発に広がる批判

—儲けのための計画は見直せ

1万人規模のアリーナ建設など、府立植物園を中心とする文教地域を集客施設に変える「北山エリア」開発計画。反対の世論と運動が急速に広がり、住民団体などが呼びかけた署名は7万筆を超えました。植物園の元園長や全国の植物園関係者も声を上げています。

府は「(植物園の)バックヤードを縮小する思いはない」と表明したものの、あくまでも当初計画通り推進しようとしています。儲け優先で府民施設のあり方を歪めるやり方は許せません。抜本的な見直しを求めて引き続きがんばります。



「北山エリアの将来を考える会」などによる2回目の署名提出とアピール行動(7月2日、府庁正門前)

**府会議員団では、動画による活動報告を随時発信しています。ぜひご覧ください。**

YouTubeチャンネル「日本共産党京都府会議員団」



# コロナ危機にこそ 自治体の役割発揮を

新型コロナ対応で失策を重ねる一方、医療破壊などの悪政を進め、腐敗事件を繰り返す自公政権に怒りが広がっています。

こんな時に問われるのが、住民に身近な地方自治体の役割です。6月府議会では、府民的な世論と運動を背景にした三つの意見書・決議が、いずれも全会一致で採択されました。いのち・暮らしを何よりも大切にする府政へ、引き続き頑張ります。

# みつなが 敦彦 です

日本共産党府会議員



先が見えないコロナ禍だからこそ、自治体の役割が問われています。ところが西脇知事は、北陸新幹線の延伸や左京区の北山エリアの再開発など、東京資本の儲け最優先で、まるで国の出先機関のような有様です。福祉の増進こそ自治体本来の役割です。その実現に力を尽くします。お困りごとは、なんでもご連絡ください。

## いのちを守る——誰一人みすてない

### 全国で失敗している民間参入 北山エリア再開発計画は見直しを！

6月26日、府立京都学・歴彩館で開催された「京都府立大学の歴史と役割—1万人アリーナなど北山エリア開発は何をもたらすか—」は、会場いっぱい80人の参加で成功しました。

最初に、府立大学の長谷川豊准教授より、府立大学の歴史を紐解きながら、今日の役割と、老朽施設の建て替えよりアリーナ建設を優先する京都府の姿勢についての報告。続いて尾林芳匡弁護士が、PFI導入による全国の失敗事例と、政府が法改正を重ねてPFI等民間参入を進めている姿勢を詳しくお話しされ、北山エリアの再開発の問題点が指摘されました。

参加者からは、「公共の土地や財産を民間の事業にして儲けの対象にするPFI事業が全国で破綻している例があげられ、京都府立植物園や府立大学がいままさにその手法で狙われていることがよくわかりました」などの感想が寄せられ、貴重な取り組みとなりました。



### コロナ第5波を 見据えた対策の強化を 府民環境・厚生常任委員会

政府がワクチン接種最優先でなりふりかまわず進めてきた結果、自衛隊大阪会場へ京都府からバスを利用したのはわずか925人（6月25日現在）にとどまる一方、医療機関にワクチン供給が追いつかないなどとして予約しても受けられない事態が予想されるなど、大混乱を招いています。

デルタ株など第5波を見据え、正確な情報発信、高齢者・障害者施設や保育所など戦略的なPCR検査の実施、公的責任によるワクチン接種体制の構築のため地区医師会等との連携、医療機関等への支援、保健所体制の計画的強化などを強く求めました。

7月

北山エリア再開発は  
見直しを！  
府庁前アクションに参加



6月

京丹後市の大規模風力発  
電施設予定地を調査し地  
元の皆さんと懇談



ZooMUP

5月

左京連帯ひろば  
in 下鴨・葵・松ヶ崎に  
相談員として参加



# 浜田よしゆきです

6月議会では、住民運動団体、青年・学生、市町村議員などと連携して、京都府への要望や申し入れと一体に、一般質問を行うことができました。引き続き、住民要求実現に向けて、住民運動や市町村議員団との連携を強めていきたいと思ひます。

WEB ● <http://hamada-yoshiyuki.jp/> 



## 一般質問

### 平和が原点 住民要求実現へ 東奔西走！

### 老朽原発の再稼働反対、 学生支援、茶農家支援を求める

知事は、老朽原発の再稼働について、「再稼働に関わる法的枠組みを国に求めている」と述べるだけで、再稼働を認めるのか、反対するのか、明言を避けてきました。

学生への支援について、大学への補助金の対象を専門学校にまで広げるよう求めたのに対して、文化・スポーツ部長からは、「専門学校の実情も聞いて、検討する」との答弁がありました。

### きたかみ原発ゼロネットのみなさんと、 老朽原発再稼働に反対するよう府に申し入れ

6月22日、きたかみ原発ゼロネットのみなさんが、京都府知事に「老朽原発の再稼働に反対されるよう求める申し入れ」を行い、浜田府議も同席しました。対応した危機管理部副部長は、「国と関西電力に対して、住民の不安を取り除くために避難路の確保などを要望した」と説明しましたが、再稼働への態度は明らかにしませんでした。



## 地域活動

北区・上京区で12回、のべ1300人が参加した食料提供プロジェクト。民青同盟京都北地区委員会のみなさんが、寄せられた428人の学生の声を冊子にまとめました。浜田府議も同席して京都府に届け、要望を伝えました。



「老朽原発の再稼働を許すな」と、きたかみ原発ゼロネットが宣伝行動



「戦争法廃止、憲法9条守れ」と、6・19市役所前集會に参加

日本共産党府会議員

# さこ 祐仁 です



コロナ感染症から1年以上たちます。京都府の対応は、国対策の枠内に終始し、指導力も戦略もなく、公的責任を果たせていません。府民の暮らしや営業の実態をしっかりと把握し、誰も見捨てない政治が求められています。

## 地域経済を元気にし、いのち・暮らしを守る

6月議会で一般質問に立ちました

### 免税業者を取引から排除する 消費税インボイス制度実施の 延期・中止を

京都府商工団体連合会（京商連）の久保田憲一会長が、6月定例議会初日に、「消費税インボイス制度実施延期・中止の意見書提出を求める請願」に來られました。

コロナ禍で営業が危機的状況にある約500万の免税事業者に対し、「取引排除や不当な値下げ圧力等が生じる懸念がある」として、日本商工会議所や日本税理士会連合会なども、2023年10月から始まるインボイス制度の延期や中止、見直しなどを要望されており、京都府議会でも国への意見書をぜひ上げてほしいと話されました。



コロナ対策

### 全ての 中小業者への支援を

京都市内では、昨年12月21日からほとんど切れ目なく時短要請が続き、飲食店等に深刻な影響が出ています。

さらに、自粛要請の影響により、卸売・小売業、宿泊・サービス業、製造業の事業所からも、「お客さんが来ない。モノが売れない。借金だけ増える」「廃業も考えている」との悲痛な声が聞こえてきます。

市民の暮らしを支えている事業者をつぶさない底上げ策、産業政策の転換が必要です。緊急に、持続化給付金の再支給、家賃補助等を求めました。

## 地域活動

### 伝統地場産業 後継者育成への支援を

一時期、西陣織の若手の後継者がマスコミ等でクローズアップされましたが、育成する事業者への支援が変えられ、使い勝手が悪くなったとも言われています。

後継者不足は危機的状況です。機ごしらえから始まり、織物の組織、西陣織の各工程や機料品、道具、そして西陣の地域の歴史などもあわせて学べる場をつくるよう提起しました。



西陣織工業組合と懇談

### 北陸新幹線延伸は ストップを

相も変わらず、知事は、並行在来線の縮小や財政負担、大深度地下工事の危険など、問われている問題にはまともに答えず、何が何でも推進する構えです。きっぱり中止を求め、と迫りました。



南丹市議団が開催した学習会で報告しました。

# 西脇いく子です

1年半にも及ぶコロナ禍のなかで、暮らし、生業、学業など不安が尽きません。その上に、国民よりもオリンピック優先のとんでもない政治が追い打ちをかけています。「府民が主役。暮らしといのち、生業を守りぬく施策を」の声に応え、引き続き頑張っています！

## コロナ禍の下、誰も見捨てない京都府政を！

### 消費税インボイス制度実施中止に 京都府商工団体連合会など44件もの請願が 寄せられました

6月定例議会初日、京都府商工団体連合会が、「消費税インボイス制度実施延期・中止の意見書提出を求める請願」に来られ、原田完団長など他の同僚議員といっしょにお話を伺いました。

2023年10月から始まるインボイス制度は、コロナ禍で営業が危機的状況にある零細事業者にとって、「免税事業者に対する取引排除や不当な値下げ圧力等が生じる懸念がある」として、日本商工会議所や日本税理士会連合会なども、延期

や中止、見直しを求めており、本当に切実です。京都府議会としても、国への意見書をあげてほしいと請願されました。

意見書案は今回も与党議員によって否決されてしまい、本当に悔しい思いで一杯ですが、引き続き消費税減税の実現とインボイス制度廃止のために頑張ります。



### いま、自治体のあり方が問われる 国会閉会を受け、府議団が宣伝

17日昼、府庁前で、日本共産党の全会議員がそろって宣伝しました。

原田団長は、基地周辺の住民などを監視する土地利用規制法の強行採決について、「京都にも多くの自衛隊基地施設と米軍基地がある。戦前に戻る法律は絶対に実施させてはいけない」と強調。また、後手後手のコロナ対策のなか、業界団体

との懇談で「売上半減」「毎月数百万円の赤字」との悲鳴が寄せられており、「地域経済、雇用守る政治の実現を」と訴えました。



個人の尊厳と  
ジェンダー平等を！

### 日本共産党府会議員団のジェンダー平等委員会が発足しました

地域  
活動

### 下京食料支援プロジェクトに 50名近くの来場者がありました

7月3日、生活と健康を守る会と民青同盟の主催で実施。開始時間の30分前から、親子連れや学生など幅広い層の方が行列に並ばれ、1時間に何度も追加の買い出しに向かうなど、ボランティアのみなさんも大忙しでした。

ツイッターで知って来たという方も複数おられ、母子家庭の方や求職中の女性など、「この取り組みは本当にありがたい」と話しておられました。あらためて、長引くコロナ禍の深刻な影響を目の当たりにしました。



# 山内 よし子 です



長引くコロナ禍のなか、多くの皆さんがこれからの先行きの不安、感染の不安などなど抱えながら、生活をされているのではないのでしょうか？

そんな時に、オリンピックなどとんでもありません。「オリンピックよりコロナからいのちを守れ。暮らしを守れ」と、皆さんとご一緒に声を上げて頑張ります。

WEB ● <http://www.yamauchi-yoshiko.jp/>

## あなたの願いに 寄り添って

### 京都府の「生活保護のしおり」の改善を

必要な人がきちんと生活保護が受けられるようにするためにも、行政の「しおり」は大切です。とりわけ京都府の「しおり」は、福祉事務所のお手本になるようなものでなければいけません。

現在の「しおり」には生活保護への誤解を与える表現が含まれており、委員会で改善を求めたところ、担当者は「今後も誤った情報を与えないように改善していきたい」と答弁しました。

### デイサービスや 訪問介護ヘルパーさんも 定期的なPCR検査を

介護現場では、デイサービスなどでクラスターが発生し、利用者も事業所も、ヘルパーさんたちも、大変な思いをされています。入所施設だけでなく、通所施設での定期的なPCR検査の実施を求め、その後、実現することができました。



### トピックス



コロナ禍から府民のいのち・暮らし・生業と雇用を守る緊急要請署名行動



京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター(SARA)と懇談

### 地域活動

### 南区で初めての食料支援プロジェクトが開催されました。

6月20日、六孫王会館をお借りして、民青同盟や南区生活と健康を守る会の主催で実施されました。

善意のお米やラーメン、野菜、ジュースや漬物、現金などのカンパが市民のみなさんから多数寄せられました。



# 原田 完 です



6月定例議会の代表質問で、終盤国会で深夜に強行された土地利用規制法の問題、コロナ対策と暮らしの問題、京都の経済、農漁業、消費税問題とインボイス問題等々、府民の暮らしに寄り添った府政の実現めざして質問しました。

引き続き頑張ります。

WEB●<http://harada-kan.jp/>

## 地域経済の振興に

## 熱い思い

### 代表質問

## コロナ禍で苦しむ市民に 寄り添った政治へ

緊急小口資金や総合支援資金の特例貸し付けは、利用が多く1兆円近くになりました。

住民税非課税世帯は返済免除措置があります。課税世帯にはありません。課税世帯も非課税世帯も、同じように厳しい家計状況で借りており、苦しさは一緒で、返済が生活苦へつながります。

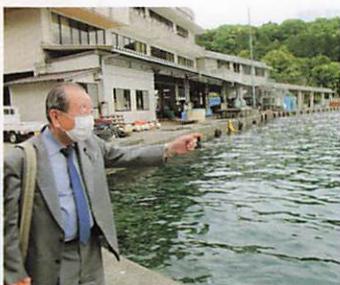
課税世帯の免除措置を、府として生活保護基準の1.5倍、1.8倍などと設けるよう求めましたが、知事は「国に要望している」と答えるだけでした。府独自の免除制度実現に頑張ります。

## 丹後に一筋の光明

## 刀剣作家の若者が丹後に移住で

東京で刀剣作家として修業していた若者3人組が、京丹後市丹後町に移住して、刀工の工房がいよいよ動き出すことになりました。

刀剣作家として表彰されている有望な若者達で、ひよんなことから移住に関わり、資金繰りや行政支援やらで相談を受け、実現しました。今後の丹後の有望株の出現に期待し、応援していきます。



伊根漁港を視察

## 地域活動 露天商の組合役員と交流

日本の文化として、祭礼やイベントの華と言うべき露店には、小さな子どもから大人まで、ワクワクさせられます。ノスタルジー、郷愁、懐かしさがあり、その賑わいは私たちの暮らしの潤いとなっていると思います。

その露天商を束ねる露天商組合の方々とお会いして、ご苦労の話などをお聞きし、楽しく交流しました。新たな人々との交流がひろがっています。



# 島田 けい子 です



皆さん、体調はいかがですか。コロナ収束の見通しが立たないなか、暮らし、経済、大変です。府議団では、日曜・祝日も毎日午後5時まで、電話相談を受けつけています。「誰一人置き去りにしない!」「コロナ禍から府民のいのちと暮らしを守る!」の決意で頑張っています。お困りごとはお気軽にご相談を!

## いのちを支えた情熱で、府政改革に全力!

**コロナ禍から いのち守れ!** 宿泊療養施設の医療・看護の体制強化  
PCR検査、ゲノム解析検査の体制強化へ

第5波への危惧が出されています。宿泊療養施設での患者死亡という事態を受けて、二度とこうした悲劇を生まないために、入院基準等の見直し、必要な医療・看護の体制強化を求めました。

また、京都府保健環境研究所で、インド由来の「デルタ株」を確認するゲノム解析の検査が開始されました。府議会の危機管理・建設交通常任委員会で求めているものです。

高齢者、障害児・者施設等で働く職員の PCR 検査について、入所施設に加え、通所施設にも拡充されました。エッセンシャルワーカー全体も視野に入れて、定期的な検査などの方針も明確にして取り組むよう求めました。



6月臨時議会で討論

## 日本共産党京都府議会議員団 ジェンダー平等委員会が発足!



「生理の貧困」解消へ、府民の運動・論戦が政治を動かしています。

経済的理由から生理用品が買えない「生理の貧困」が社会的問題になっています。新日本婦人の会の皆さんの府への要請活動や議会論戦を通じて、無料配布の動きが各自治体で広がりました。5月補正予算では、大学やひとり親家庭などに、生理用品を含む生活必需品を配布する活動の経費が盛り込まれました。

党綱領にジェンダー平等社会の実現を盛り込んだ日本共産党ですが、党府議団も委員会を立ち上げました。今後も系統的に取り組んでいきます。



嵯峨野学区  
通学路の安全対策 一六反田橋周辺  
地域子ども見守りの皆さんとともに

高雄学区 高鼻川上流域の風倒木撤去など安全対策  
京都府の「安心・安全の森づくり事業」実施に向け、高鼻町自治会の皆さんと取り組んでいます。



常盤野学区 一部取り残されていた地域で  
のこみの各戸収集実現  
堀池町内会の皆さんと連携して



### 地域活動

住みよい右京の  
まちづくり!  
地域の皆さんと  
願い実現へ

暑さも本番。お元気でお過ごしでしょうか？ コロナ禍の下、「仕事と収入が減って大変。いのちと暮らし、営業を守れ！」とがんばっています。みなさんの声をお寄せください。

# 成宮まり子 日本共産党府議会議員 です

## 行動する。 こども いのち 暮らし 平和のために みなさんの声、届けてがんばります！

### 中小業者・フリーランス

### 消費税インボイス制度は中止・延期に！

今年10月から登録が始まる消費税インボイス制度は、免税業者を取引から排除する圧力となるため、零細業者やフリーランス、農家などにとって死活問題です。京商連などが呼びかけた中止・延期を求める請願は44団体にも広がり、紹介議員としてみなさんの願いを届けました。



### 学生

### 安心して学びたい！ 定期的PCR検査、学費値下げを

「安心して大学で学べるよう、定期的なPCR検査を」と、市立芸大などの学生有志が約500名の署名を集めて府議会に陳情。また、学費無償化をめざす学生団体FREEとも懇談。「バイトができず、収入が途絶えて学生生活が続けられない」「大学施設を使えないのに学費が高すぎる」など、切実な声が寄せられました。



### 文化の灯

### 消さないための支援を

音楽・演劇・映画・美術など文化関係者のみなさんが、コロナ危機の下にある文化芸術への支援を求めて、知事への要望書と議会への陳情を提出。懇談し、「ほとんどのイベントが中止になり、収入ゼロ。食べていけない」「昨年度のような幅広

いジャンル、プロ・アマ問わず支援する補助制度の再創設を」「文化に触れる機会が失われている子どもたちを対象にした公演や支援策を」などの要望をうかがいました。

## トピック

### 「横断歩道の安全対策を」

### もづめ・マンダイ榎原店前

「車が多く危険。高齢者やベビーカーも安全に渡れるようにしてほしい」との声が寄せられ、河合市議らとともに西京警察署に、横断歩道の修繕や歩行者用信号設置を要望。横断歩道の修繕が行われ、今後、標識の設置、路肩の補修など予定されています。



### 基地の周りは監視対象!?

### ～土地利用規制法の具体化ゆるさない！



# ばばこうへい

です

北陸新幹線延伸や「北山エリア」開発に固執しながら、コロナ対策は国追従を続ける府政を大本から転換し、コロナ禍で見てきた矛盾を解決し「府民のいのちと暮らしを守る」府政を実現するために、改めて力を尽くします。

WEB ● <http://baba-kohei.jp/>  



## 議会報告

### すべてのアスベスト被害へ 迅速な補償を！

「すべての建設アスベスト被害者の早期救済・解決を求める意見書」が全会一致で可決されました。京都で建設アスベスト裁判が始まって10年。意見書可決の背景には、長年の闘いと運動があります。

被害者の中には判決を聞くことなく亡くなった方も少なくありません。すべてのアスベスト被害者が迅速に救済されるために、裁判によらずに補償を受けることが出来る制度の創設が急がれます。



アスベスト訴訟原告からの聞き取り

## 議会報告

### コロナ禍から 暮らしを守る府政に

コロナによって収入が減少した皆さんに、社会福祉協議会を通じて緊急小口融資などの支援が行われています。しかし、その返済については、住民税非課税世帯は免除されるものの、それ以外には減免制度はありません。1年以上にわたるコロナの影響に苦しむ府民の生活を支えるには、あまりにも不十分です。常任委員会では、こうした問題も取り上げ、府独自の返済免除措置を求めました。



議員団では土日でも電話対応しています

# 現場の声と力で府政を動かす

## 地域活動

### 6年越しの エレベーター設置へ

小栗栖西団地の31棟で、住民の皆さんの署名と議会論戦がついに京都府の重い扉を開きました。他の棟と同じような設置方法では設置が難しいとされてきたなか、5階建ての4階までの設置という特殊な形での設置が決まり、いよいよ工事が始まります。



設置が決定し、喜ぶ住民の皆さんと一緒に

# 西山のぶひでです



今年度から文化・教育常任委員会の所属となりました。これまでから訴えてきた、コロナ禍の子どもたちや学生への支援など、いっそう力を尽くします。

WEB●<https://twitter.com/nishiyamanobu>

## 宇治茶振興

4月に冷えこんだ影響で、南部でお茶の凍霜害が発生しました。地域によつては3年連続被害となつており、コロナ禍と合わせた二重苦で、「もう茶業を続けられない」という農家の声を聞きました。さつそく南部市町の議員団と一緒に、緊急対策を実施するよう府に申し入れました。



茶の被害調査



市町の議員団とともに申し入れ

## コロナ禍・凍霜害 二重苦克服へ支援を

食材提供支援に取り組まれている学生や地域の方の運動により実現した重要な一歩です。引き続き、給付型奨学金や全学生へのPCR検査実施など、さらなる支援の実現へがんばります。

## 学生支援

5月臨時議会で、大学が学生向けに実施する食材・日用品を配布する取組やPCR検査に対して、府が半額を補助する予算が可決されました。私が2月議会の一般質問で、食材提供プロジェクトに参加している学生の実態を紹介した上で、提案していたものです。



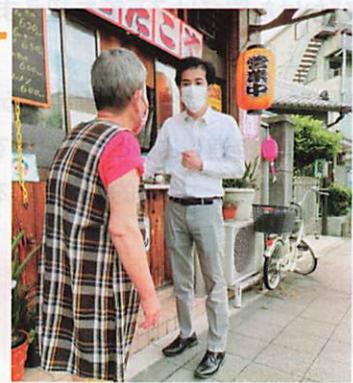
学生団体・FREE京都との懇談

# 願い実現へ 食材・日用品支援への補助を実現 全力・奮闘

## 地域活動

### 商店街で給付金など相談

長引く時短要請のもと、伏見区内の商店街で「最初は協力金なんていないと思っていたが、今からでも大丈夫か」などの相談が寄せられ、申請の支援に取り組んできました。議会では支給が一刻も早く届くよう訴えています。





# 水谷修です

日本共産党府議会議員



Facebookはこちら

危機管理・建設交通常任委員、府営水道経営審議会委員、宇治市農業委員会最適化推進委員、宇治市都市計画審議会委員、宇治市社会福祉協議会評議員。

## 大戸川ダムより堤防強化など安全対策を

国土交通省は、「淀川水系河川整備計画」を、大戸川ダムの建設を盛り込んだものに変更。同省出身の西脇知事もこれを推進しています。

大戸川ダムは治水効果もほとんどない上、ダム下流の水害の危険性があり、また穴あきダムであることから、ダム湖の動植物の死滅問題など環境破壊が深刻なダムです。

さらに、堤防が脆弱な宇治川や木津川などに、これまで以上に大量の水を流す変更であることから、極めて危険な計画です。

国は、総事業費1080億円（うち京都府負担129億円）について、増額の可能性が高いことを明らかにしています。

ダム建設でなく、堤防強化や森のダム、田んぼダム、遊水池

池、「ゆっくり流す」河川整備、避難施設・体制充実など、真の「流域治水」に転換するべきです。



9年前の水害現場（志津川）を地域のみなさんと調査

## 大型開発より暮らしを優先すべき

政府・自民党と西脇知事は、2023年の新名神全線開通、北陸新幹線着工に合わせ、大型開発を強引に進めています。

古川流域は内水氾濫常襲地域です。その上流の城陽東部丘陵地は砂利採取跡地で、不法に埋めた再生土を撤去せず、また違法に切り裂いた保安林を回復もせず、京都府と事業者が開発しようとしています。そもそも砂れき質の土地で、降った雨のほとんどが地下に浸透していて、コンクリートとアスファルトで覆えば、下流での水害の危険性が高まります。久御山では41haの農地を新市街地開発、宇治市でも巨椋池を潰して物流開発を進めようとしています。

コロナ禍で、暮らしと経営がたいへんで、コロナ対策に行政が全力上げなければならない時に、コロナより大型開発を優先していることは大間違いです。

## 京都南部の消防指令の統合を狙う 消防力強化こそ重要

6月府議会で、2025年以降の早い時期に、京都市の指令センターに府南部の消防指令を統合させようとしていることが明らかになりました。

政府は、自治体常備消防の体制強化を放棄し、「消防の広域化」で安上がりの消防にしておこうとしています。

消防指令は、単に消防車などを配車するだけでなく、事案ごとにどの車両と隊員を現場に向かわせるのかを決める、消防の指揮の中心をなす業務です。住民のいのちに関わる消防体制を弱体化させることは許されません。人員・車両など体制強化こそ急務です。



# 森下 よしみ です

コロナ禍で不安な毎日を過ごしている府民の願いに応える政治の役割が問われています。京都府は、北陸新幹線延伸や北山エリア開発など、不要不急の開発を中止し、今こそ、コロナから「いのち・暮らしを守る」施策にきりかえるべきです。たいへんな現場の声をしっかり届けたいと思います。

## あなたの願いをしっかりと府政に届けます。

### 6月議会で一般質問を行いました

#### コロナ禍におけるケア労働者の処遇改善を！

介護現場や、保育・福祉現場で頑張っておられるヘルパーさん、保育士さん、福祉士さん達から、現場の大変な実態をお聞きしました。「三密を避けられない。感染の不安で職場をやめていく人がある。人手不足のなか、コロナ感染予防対策を講じながら頑張っている。しかし、一方で社会的評価も低く賃金が低い」など課題は山積みです。

「かけがえのないケア労働者のみなさんの処遇改善、危険手当やPCR検査、ワクチン接種を！そして安心して働けるように！」と、京都府の対策強化を求めました。



### 第5波に備え、安心できる医療体制を！

新型コロナ感染症の患者さんが、在宅や宿泊施設で医療を受けることなく死亡に至る事象が5月に2件ありました。容体を正確に把握し、必要な医療へつなげることが出来なかったことは重大です。

行政の責任として、「救える命が救えなかったことの反省の上で、安心できる医療体制の強化を！」と求めました。



「いのち・暮らし・生業と雇用を守る署名」のよびかけ



大谷川ゴミ調査

撤去が必要です。  
土木事務所は調査の上ゴミの撤去を約束しました。浚渫については「計画的に進める」という回答でしたが、ひきつづき求めていきます。

外は水の流れが悪くて泥やゴミが溜まりやすく、河川周辺住民からは常に、浚渫（しゅんせつ）の要望が出されています。悪臭や害虫を発生させ、流れを阻害する雑草の撤去が必要です。

「大谷川にゴミが溜まっていて、臭いもひどい。何とかならないか」と苦情が寄せられ、現地調査を行い、山城北土木事務所にもゴミの撤去を求めました。

森下よしみの活動日誌  
大谷川をきれいに  
「大谷川にゴミが溜まっていて、臭いもひどい。何とかならないか」と苦情が寄せられ、現地調査を行い、山城北土木事務所にもゴミの撤去を求めました。

## 仁和寺門前ホテル計画は見直しを

世界遺産・仁和寺門前の大規模ホテル計画で、歌手の加藤登紀子さんが呼びかけた見直しを求めるアピールに、1,000人を超えて賛同が寄せられました。京都弁護士会も、「特例許可」は認められないとする意見書を出しました。

「もうホテルはいらない」——まちこわしを許さない声をさらに広げましょう。



ホテル建設予定地

## 府議員団作成の動画をぜひご覧ください



# 大型開発やめ、暮らし・福祉の充実を最優先に

### 向日が丘支援学校に引き続き寄宿舎を

誰もが豊かに生きられるこ訓へ

すべての子どもに伸びゆく権利を保障するのが支援学校。自立を支える寄宿舎の役割は、文部科学省も認めています。存続・発展を求める2万筆もの署名を無視し、廃止を強行しようとしているのは重大です。

乙訓地域全体の課題として考えてもらおうと、全戸ビラを作成しました。寄宿舎存続に向けて、関係者の皆さんと力を合わせてがんばります。



京都市による市民サービス切り捨てに怒りの集会(7月2日)



山科区議会報告会で府政報告(4月24日)

## 5月臨時会で今年度の所属委員会等が決まりましたので紹介します。



**原田完**(京都市中京区)  
議員団長、総務・警察常任委員会、魅力ある地域づくりに関する特別委員会



**西脇いく子**(京都市下京区)  
農工商労働常任委員会、府民の安心・安全な暮らしに関する特別委員会



**ばぼこうへい**(京都市伏見区)  
府民環境・厚生常任委員会、魅力ある地域づくりに関する特別委員会



**みつなが敦彦**(京都市左京区)  
議員団幹事長、府民環境・厚生常任委員会、新技術を活用した社会創造特別委員会



**さそ祐仁**(京都市上京区)  
農工商労働常任委員会、文化・スポーツ振興対策特別委員会



**森下よしみ**(八幡市)  
文化・教育常任委員会、府民の安心・安全な暮らしに関する特別委員会



**島田けい子**(京都市右京区)  
議員団副団長、府民環境・厚生常任委員会、魅力ある地域づくりに関する特別委員会



**浜田よしゆき**(京都市北区)  
危機管理・建設交通常任委員会、子育て環境の充実に関する特別委員会



**水谷修**(宇治市・久御山町)  
危機管理・建設交通常任委員会、新技術を活用した社会創造特別委員会



**山内よし子**(京都市南区)  
文化・教育常任委員会、府民の安心・安全な暮らしに関する特別委員会



**成宮まり子**(京都市西京区)  
議員団政策調査会長、総務・警察常任委員会、文化・スポーツ振興対策特別委員会



**西山のぶひで**(京都市伏見区)  
文化・教育常任委員会、子育て環境の充実に関する特別委員会

2023年の新名神全線開通にあわせて、京都府南部では大型開発計画が目白押し。問題山積の北陸新幹線延伸も、何が何でも推進する構えです。乱開発による住環境の悪化、水害の激甚化などが心配です。

城陽市の古川流域は内水氾濫常襲地域で、9年前にも大規模水害に見舞われました。その上流の山砂利採取跡地では、不法に埋め立てた再生土を撤去せず、違法に切り裂いた保安林も回復しないまま、東部丘陵地開発を進めようとしています。砂れき質の土地をコンクリートとアスファルトで覆えば、下流での水害の危険が高まります。

巨額の投資と維持コストの自治体支出は、結局住民の負担になります。コロナ対策に全力をあげるべき時に、大型開発優先は大間違いです。



京都府南部豪雨(2012年8月)における浸水状況(「城陽市防災ブック」より)

# 大型開発やめ、暮らし・福祉の充実を最優先に

## 府会議員団作成の動画をぜひご覧ください



## 3年連続の凍霜害 —ダブルパンチを受けた茶農家への支援を

ホテル・料亭との取引減などで大打撃を受けている茶農家に、4月の冷え込みによる凍霜害が追い打ちをかけました。地域によっては3年連続の被害となっており、コロナ禍とあわせた二重苦で、「もう茶業を続けられない」などの切実な訴えをお聞きしました。

市町の議員団と一緒に京都府への申し入れを行い、本会議でも樹勢回復のための経費補助、収入保険の改善、凍霜被害への抜本対策などを求めました。



茶農家を訪問して被害実態を調査(5月1日)

## 5月臨時会で今年度の所属委員会等が決まりましたので紹介します。



**原田完**(京都市中京区)  
議員団長、総務・警察常任委員会、魅力ある地域づくりに関する特別委員会



**西脇いく子**(京都市下京区)  
農商工労働常任委員会、府民の安心・安全な暮らしに関する特別委員会



**ばばこうへい**(京都市伏見区)  
府民環境・厚生常任委員会、魅力ある地域づくりに関する特別委員会



**みつなが敦彦**(京都市左京区)  
議員団幹事長、府民環境・厚生常任委員会、新技術を活用した社会創造特別委員会



**さこ祐仁**(京都市上京区)  
農商工労働常任委員会、文化・スポーツ振興対策特別委員会



**森下よしみ**(八幡市)  
文化・教育常任委員会、府民の安心・安全な暮らしに関する特別委員会



**島田けい子**(京都市右京区)  
議員団副団長、府民環境・厚生常任委員会、魅力ある地域づくりに関する特別委員会



**浜田よしゆき**(京都市北区)  
危機管理・建設交通常任委員会、子育て環境の充実に関する特別委員会



**水谷修**(宇治市・久御山町)  
危機管理・建設交通常任委員会、新技術を活用した社会創造特別委員会



**山内よし子**(京都市南区)  
文化・教育常任委員会、府民の安心・安全な暮らしに関する特別委員会



**成宮まり子**(京都市西京区)  
議員団政策調査会長、総務・警察常任委員会、文化・スポーツ振興対策特別委員会



**西山のぶひで**(京都市伏見区)  
文化・教育常任委員会、子育て環境の充実に関する特別委員会

地域の願い実現へ

# 声をあつめて 共同ひるげる

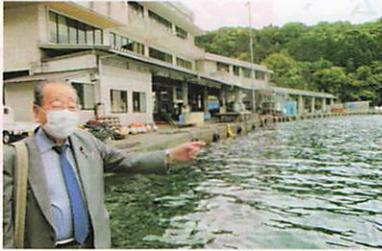
コロナ禍による観光客の激減に加え、舞鶴での造船大手の撤退なども重なり、京都北部の地域経済はとりわけ厳しい状況が続いています。

原田完議員の代表質問でこの問題を取り上げ、知事の認識を質しました。そして、丹後織物の若手の挑戦を後押しする施策として、受注開拓と仕事おこしの支援、生活保障とあわせた後継者支援制度などを提案。固定費補助などの中小企業支援とあわせて、地場産業を支える総合的な支援を求めました。

## 持続可能な農業・漁業へ 小規模事業者に光を当てた支援を

米価下落と減反拡大で農家経営がますます厳しくなり、耕作放棄地がさらに広がる危険があります。余剰米は人道支援などに活用し、市場から隔離して米価の安定を図るべきです。あわせて、農家のセーフティネットとなるべき収入保険について、負担軽減と加入促進を求めました。

定置網への支援が実現して喜ばれていますが、クログロの漁獲規制への対応などもあり、補助制度の恒久化など施策の拡充が求められています。国会議員団と連携して国に求めるとともに、新規就労者支援など府独自の漁業振興策を提案しています。



大型定置網を営む伊根浦漁業株式会社を訪問し、漁業をめぐる課題や要望をお聞きました。(5月15日)

## ムダと環境破壊の 北陸新幹線延伸は中止せよ

反対の世論が広がっているにもかかわらず、知事は山積する問題に目をつむり、何が何でも推進しようとしています。リニア新幹線に反対を貫く静岡県知事などとは大違いです。南丹市議団が開催した学習会で迫議員が報告し、さらなる運動を呼びかけました。



## 大規模風力発電計画 暮らし・自然守る仕組みを

丹後半島山間部への大規模風力発電所の計画が明らかになりました。巨大な風車(羽の直径は最大136メートル)を27基設置する計画で、造成工事などにもなる環境破壊が心配されます。事業者は府の「再生可能エネルギーの導入等促進プラン」を参考にしたとしており、京都府には住民の不安に向きあう責任があります。



京丹後市議団とともに予定地周辺を視察(6月12日)

### 5月臨時会で今年度の所属委員会等が決まりましたので紹介します。



**原田完**(京都市中京区)  
議員団長、総務・警察常任委員会、魅力ある地域づくりに関する特別委員会



**みつなか敦彦**(京都市左京区)  
議員団幹事長、府民環境・厚生常任委員会、新技術を活用した社会創造特別委員会



**島田けい子**(京都市右京区)  
議員団副団長、府民環境・厚生常任委員会、魅力ある地域づくりに関する特別委員会



**山内よし子**(京都市南区)  
文化・教育常任委員会、府民の安心・安全な暮らしに関する特別委員会



**西脇いく子**(京都市下京区)  
農商工労働常任委員会、府民の安心・安全な暮らしに関する特別委員会



**さこ祐仁**(京都市上京区)  
農商工労働常任委員会、文化・スポーツ振興対策特別委員会



**浜田よしゆき**(京都市北区)  
危機管理・建設交通常任委員会、子育て環境の充実に関する特別委員会



**成宮まり子**(京都市西京区)  
議員団政策調査会長、総務・警察常任委員会、文化・スポーツ振興対策特別委員会



**ばばこうへい**(京都市伏見区)  
府民環境・厚生常任委員会、魅力ある地域づくりに関する特別委員会



**森下よしみ**(八幡市)  
文化・教育常任委員会、府民の安心・安全な暮らしに関する特別委員会



**水谷修**(宇治市・久御山町)  
危機管理・建設交通常任委員会、新技術を活用した社会創造特別委員会



**西山のぶひで**(京都市伏見区)  
文化・教育常任委員会、子育て環境の充実に関する特別委員会